

内分泌・代謝内科のご案内

今回は当院で活躍する糖尿病療養指導チームを紹介致します。



糖尿病の多くは体質(遺伝)よるところも大きいので、病気の存在そのものを消すことは、現在の医学ではできません。しかし、合併症を予防し、糖尿病でない方と同じ様に身体機能を保ちながら歳を重ねてゆくことは可能です。すでに合併症を起こしたかたも、その進行をより遅らせる(場合によっては、良い方へ戻せる)ことができますので「元気で長生き」を決してあきらめてはいけません。

糖尿病は生活習慣病です。正しい知識に基づいた、毎日の積み重ねが大きく影響します。

どんなに医学が進んで良いお薬が登場しても、個々の「療養」レベルにおける十分な理解と取り組みが達成されなければ患者様はこの「進歩」をご享受されることができません。



当院では、糖尿病療養指導委員会を設置し、その直属の療養指導チームメンバーを中心に、各科との連携を密にして、多種多様な糖尿病診療に取り組んでおります。チームは月2回のミーティングを持ち各方面から患者様に関わる情報をフィードバックします。そこでは、単に病気としてではなく、生活に根差したより良い可能性を皆で考え智慧を絞ります。



糖尿病療養指導外来では、療養にお困りの方や「実行」の為にもう少し努力が必要な方々を対象に、一緒に問題点を考え「これからの療養生活」改善を目指して、指導を行います。また、外来インスリン導入・GLP1製剤導入*1、インスリンポンプ*2導入、自己血糖測定指導、透析予防指導など、色々な問題点・課題に対して、個々に指導しております。当院では、持続血糖モニタリング(CGM)も可能で、ツールも充実しております。



*2インスリンポンプ

*3持続血糖モニタリング
入浴可能な新機種導入しました。

- *1 GLP1: もともと人の小腸から分泌されるホルモン活性物質であり、インスリン分泌が強まって血糖コントロールが容易になります。
- *2 インスリンポンプ: インスリンポンプとは、24時間を通じて超速効型インスリンを注入する携帯型の小型機器です。
- *3 CGM: 24時間連続して血糖値(正確には間質液中の糖濃度)を測定します。従来わからなかった隠れ高血糖や無自覚低血糖等の問題点を見つけることもできます。

▶ フットケア外来のご案内は裏面に続きます。



糖尿病足病変のかたについては、フットケア外来も開設しております。糖尿病の場合は、うおのめ・たこ・水虫も、あなどってはいけません。感染等で急速に悪化して「壊疽」を生じる可能性があります。

毎日足を観察して「おかしい」と思ったら是非ご相談ください。

外来のご案内
糖尿病療養指導外来
【毎週木・金曜日 午後】
フットケア外来
【毎週木曜日】
※受診をご希望される方は、まずは「内分泌・代謝内科」をご受診下さい。

呼吸器内科 入院開始のご案内

みやもと まき

10月1日(月)より呼吸器内科に、宮本 牧医長が着任し、

6西病棟にて呼吸器内科病床として4床の運用を開始致します。



お薬手帳の使い方



おくすり手帳はあなたに処方されたおくすりの名前や飲む量、回数などの記録(薬歴)を残すための手帳です。この記録がありますと、医師・歯科医師や薬剤師が、どのようなおくすりをどのくらいの期間使っているのかが判断できます。

また、他の病院や医院などでおくすりをもらうときにも、医師・歯科医師や薬剤師におくすり手帳をみせることで、同じおくすりが重なっていないか、また飲み合わせ等についての確認も行ってもらえます。

<利用方法>

- ①病院や医院、歯科医院、薬局に行ったときには、毎回、必ず医師・歯科医師や薬剤師に提出してください。
- ②薬局で市販のおくすりを買った場合にも、記録してください。
- ③病院や薬局でおくすりの名前等を書いた説明書を渡された場合は、そのまま貼ってください。
- ④おくすりについて、わからないこと、困ったこと等があるときには、右下の空欄に記録しておきましょう。
- ⑤あなたからもらったおくすりの記録(薬歴)になりますので、大切に保管してください。

<おくすり手帳はどこで手に入るか>

おくすりを受け取る保険調剤薬局でつくってもらえます。手帳の値段は無料のところから、100円程度で購入することもあります。

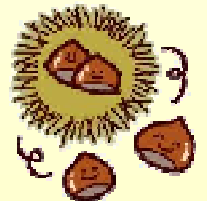
<おくすり手帳の書き方>

くすりの専門家の薬剤師にご相談ください。

くすりの名前や飲み方、服用上の注意点など薬剤師がお書きします。

※手帳は無料ですが、「記録をつける」ことにはお金がかかります。負担金は健康保険の負担割合によって異なります(1回につき20~50円程度)ので、詳しくは薬剤師におたずねください。

**災害時にも
役立ちます!!**



公益財団法人東京都保健医療公社 多摩北部医療センター

外来診療時間:午前 9:00~12:00

午後 1:00~5:00(ただし、診療科によって異なります)

診療予約受付電話:042-396-3511・3190

(受付時間:月~金 9:00~17:00 土 9:00~12:00)

当院ホームページはこちらから



<http://www.tamahoku-hp.jp>